

### 常磐線復旧工事の動き



浜吉田方面

駒ヶ嶺方面

### 年始にあたってのご挨拶

#### 新年あけましておめでとうございます

例年がない寒さが続き、強く冷たい風が復旧現場に吹き続ける厳しい環境の中、常磐線の復旧工事を力強く着実に進めております。一昨年の12月に工事の着手に伴う説明会を行い、皆さまの期待に応えるべく「目に見える形で工事を進めていく」と宣言し、あれから約1年が経ちましたが、お陰様で復旧区間の全箇所での工事に着手することができ、鉄道の骨格も形づくられてきました。近年にないこれだけ大規模な鉄道の新線建設、そして集中する復興工事による工事環境の確保など不安要素が多かったものの、総力を結集し、「安全第一、早期復旧」を合言葉に取り組んで参りました。

本年は、引き続き土木工事を進めながら、レールなどの線路工事を秋口から進め、順次、新しい新地駅の駅舎や電気の工事に移行して参ります。

新地町の住民の皆さまのご理解、ご協力、そして加藤町長をはじめ新地町の皆さまのご支援をいただきながら、常磐線復旧工事の中でも、いち早く工事に着手し、まちづくりとも連携し、順調に工事を進められております。引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本年が皆さまにとって実り多き年となりますようご祈念申し上げます。



常磐復興工事区長  
石川 文雄

### 各工区の進捗状況について

#### 新地工区(大林組)

#### 最初の高架橋スラブの打設が終わりました！

2014年11月29日に新地工区において最初のスラブ打設を行いました。スラブとは、高架橋の柱と柱をつないでいる床面のことで、このスラブの上に鉄道の線路を敷設します。新地工区には、15ブロックの高架橋があり、現在(1月26日現在)、最初に打設したSR3高架橋を含めて4つの高架橋の打設が完了しています。引き続き、15ブロックの完成に向けて、安全に作業を進めてまいります。

高架橋1ブロックを打設する時には、およそ延べ100台の生コン車を用いるため、工事現場の周辺の方々には、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

#### 新地南工区(ユニオン建設)

#### 橋台の施工が完了しました！

新地南工区の流れます濁川、砂子田川に架ける橋りょうの橋台、橋脚のコンクリートの打設が完了しました。引き続き、橋りょうの上部工の施工を行ってまいります。

今後も、工事用車両の出入りがございます。周辺住民の皆様には、ご迷惑をおかけするかとと思いますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

高架橋のスラブ構築工事の様子



橋りょうの橋台構築工事の様子

